



スキルアップ補助金利用内容について 農学研究科・井元智子

・目的

本出張の目的は 2016年度 環境経済・政策学会に参加するためである。学会では、国内における環境経済学研究者が一堂に会し、最先端の研究事例を報告し議論する。農学研究科において2016年4月にスタートした生物多様性センターの資となる環境経済学の最先端の知見の収集を行った。

・旅程

2016年9月日
仙合一東京
2016年9月日, 日
環境経済・政策学会
(青山学院大学)
2016年9月日
東京一仙台

・本制度を利用することによって得られた効果

学会報告は20のセッションで実施され、生物多様性、農業と食料、自然資源管理などにおいて、自然資本に対する選好研究、社会ネットワークによる活用と保全研究などが報告された。

・研究内容紹介

我々のターゲットは右図のように、農林水産業に対する個別の研究データを組合せ・体系化し、社会実装することである。

特に環境経済学における選好研究を適用し、出口部分につながる研究を推進していくことが重要である。

